

ははだめ！
JTサンダーズ



竹田 英司

「竹田さん、明日の休日、どうせ寝て過ごすんでしょ。食事に行きましようよ」と井上航選手から誘われた。確かに私は一人で何もしないので、初めて選手と休日を共にした。

食事後、航選手が言う。「竹田さんは人見知りだから、今日は僕が知人に紹介します」。私は慌ててかばんから名刺を取り出した。「こちら新任マネジャー

チームもっと有名に

1の竹田です。去年は最後に悔しい思いをしたので、今年はVリーグ優勝を目指して頑張ります。応援よろしくお願いします」と果敢に広報活動を始めた。

寮に戻る車内で、航選手は熱く語り始めた。「本来、宣伝は選手がやるべきじゃないかもしれないませんが、僕はJTサンダーズを広島でもっと有名にしたい。バレーボールに興味がない人にも知ってほしいんです。それには人と人とのつながりが大切です。それを分かってほしくて、今日は来てもらいました。

チームのプレゼンスの向上のためなら、僕は何でもやります」普段の航選手との落差に驚き、私は言葉が出なかった。未永くバレーボールに携わりたいともいう。その心掛けは立派だが、昼食代をおごらされたことは忘れない。

(JTマネジャー)

休日にくつろぐ井上航選手

